貯湯式電気温水器

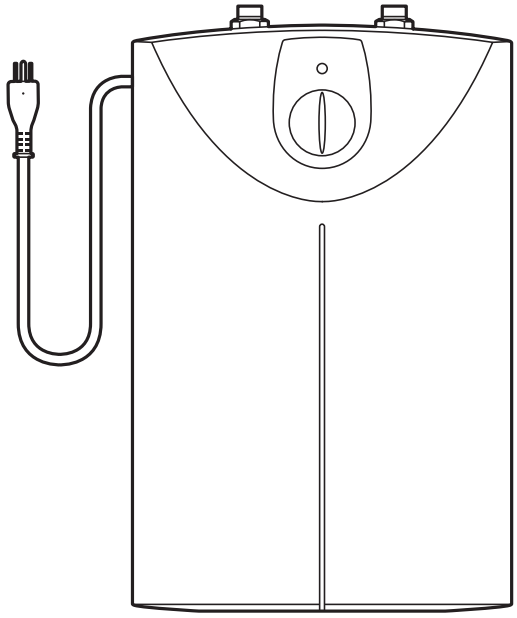
取扱説明書

（保証書付）

型名：SHU 5SLi

STIEBEL ELTRON

お客様用



お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ご使用前に「安全上のご注意」（P1）を必ずお読みください。
●この取扱説明書は、いつでも見ることができるところに保管してください。

日本スティーベル株式会社

目次

1. 安全上のご注意 1

2. 各部のなまえ 4

3. ご使用方法 5

3-1. ご使用になる前に 5

3-2. ご使用方法 6

3-3. 貯湯温度を調整する（貯湯温度設定ダイヤルの操作） ... 7

4. 日常の点検とお手入れ 8

4-1. 点検項目とお手入れの目安 8

4-2. 貯湯タンク内の水を入れ替える 9

4-3. 逃し弁の動作を確認する 10

4-4. 止水栓・給水口フィルターを清掃する 12

4-5. 電気温水器本体をきれいにする 15

4-6. 電気温水器の貯湯タンクに水を貯める 16

4-7. 長期間使用しないとき 20

5. こんなときは 21

6. 点検および修理について 23

7. 仕様 24

1. 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分で表示しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡、または、重傷に結びつく可能性があるもの。	**注意**	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。

禁止マーク	してはいけないことを示します。
注意マーク	注意することを示します。
指示マーク	必ず行なうことを示します。

警告

禁止

- 絶対に改造はしないでください。
- 前面カバーを外さないでください。
- 機器に取り付けられている配管は、絶対に取り外さないでください。
- 濡れた手で機器を操作しないでください。
- 機器に水をかけないでください。また、機器が災害等により濡れてしまった場合は、使用しないでください。
- 浴室やシャワールームなど、水がかかったり、機器の表面に結露を生じるような湿度の高い場所では使用しないでください。
- 水道法の水質基準に適合した水道水以外は使用しないでください。
- 機器の近くに、ガス類等の可燃性物質や爆発の恐れがある物質を保管しないでください。

電源コードや電源プラグが破損する恐れがあるため、以下のようなことはお止めください。
・コードを引っ張って抜く。　・コードやプラグを加工する。
・コードを無理に曲げる、ねじる、挟み込む。　・コードを束ねる、コードの上に物を載せる。

指示

機器に異常が発生した場合は、機器の電源ブレーカを「切（OFF）」にして、水道の元栓を閉じた上で弊社窓口に修理を依頼してください。

壁固定されていますが、地震、その他の天変地異で転倒する可能性があります。万が一壁から外れた場合は、下記の①～④を実施の上、弊社窓口までご連絡ください。
①建物が揺れている間は、機器に近づかないでください。
②機器の電源ブレーカを「切（OFF）」にしてください。
③落下物がある場合は取り除いてください。
④止水栓を閉じてください。

アース工事、漏電遮断器設置工事が適正に行なわれていることを確かめてください。

機器の設置、移設は、必ず専門業者に依頼して行なってください。

子供や身体に障害がある人が機器を操作する場合は、監督者の管理のもと、または、安全管理者による適切な指導を受けた上でご使用ください。

電源プラグは確実に根元までコンセントに差し込んでください。また、電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜いてください。

電源プラグに付いたホコリは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で、1か月に1回程度、乾いた布などで取り除いてください。

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で作業してください。

注意

禁止

禁止	本機器は、飲用ではありません。お湯は、飲料として使用しないでください。

- 機器の上に物を置いたり、機器に荷重を掛けたりしないでください。
- 給湯中、またはその直後は、配管部分が高温になる場合がありますので直接触れないでください。
- 連結管など接続した各配管およびコード類に無理な力や衝撃を加えないでください。
- 給水の元栓を止めた状態ではブレーカを「入」にしないでください。

注意

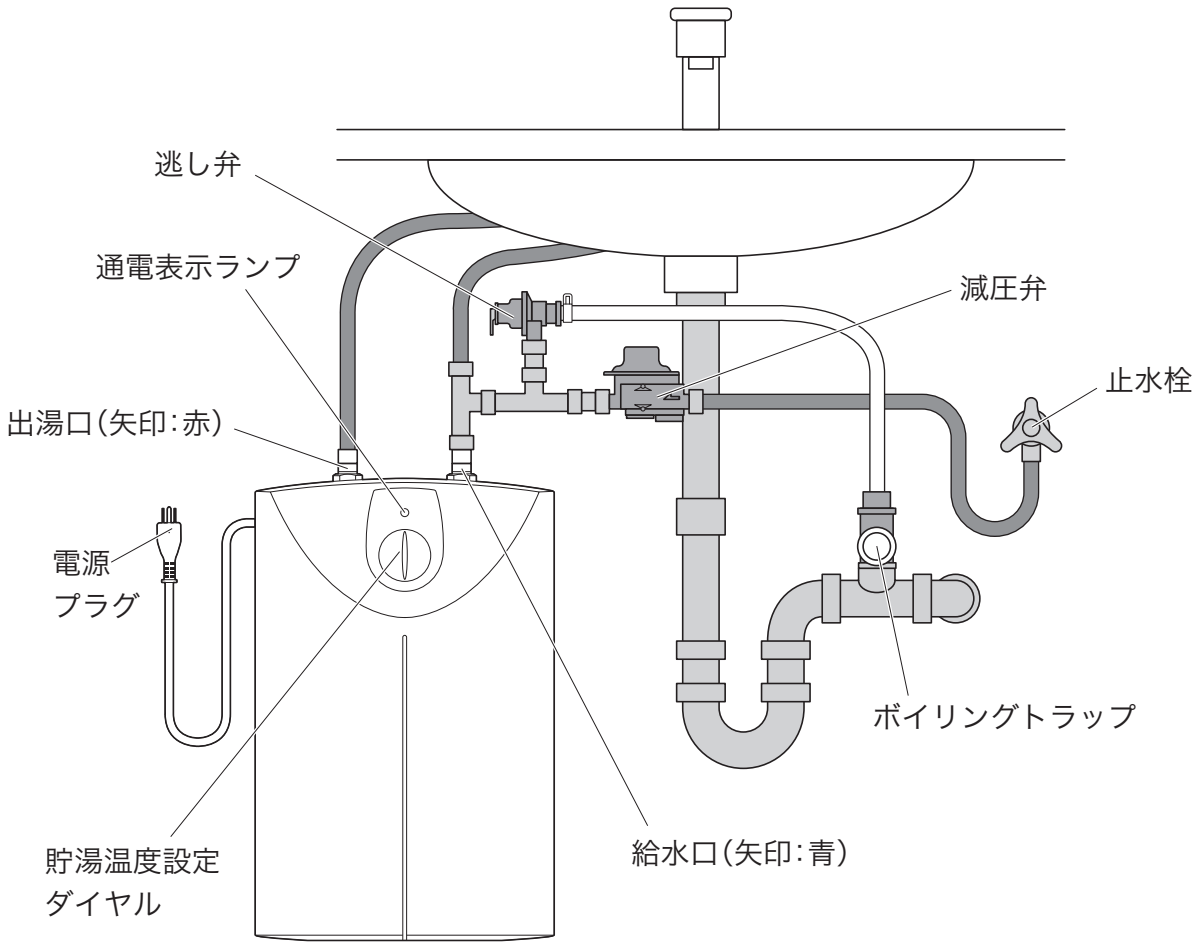
- カランの吐水口からは、蒸気や、熱湯が出ることがありますので、やけどをしないように注意してください。

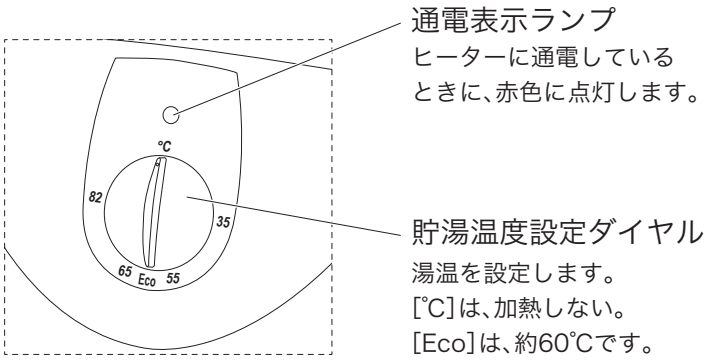
指示

- 湯または水の出る量が少なくなった場合は、止水栓および給水フィルターの点検・清掃を行なってください。
- 減圧弁および逃し弁は消耗部品です。必ず定期的に交換してください。
- ご使用の際は、キャビネット内、点検口内を含めて、配管周りに水漏れがないか目視で確認してください。
- 落雷の可能性がある場合は、あらかじめ電源プラグを抜いておいてください。
- 1ヶ月以上貯湯した温水を使用しなかった場合は、貯湯タンク内の水を入れ替えてから使用してください。

2. 各部のなまえ

ここに記載の減圧弁、逃し弁、ボイリングトラップ、止水栓、カラン、接続配管は、施工例として示したもので、実際とは異なる場合があります。





ご注意

貯湯温度設定ダイヤルの目盛りについて

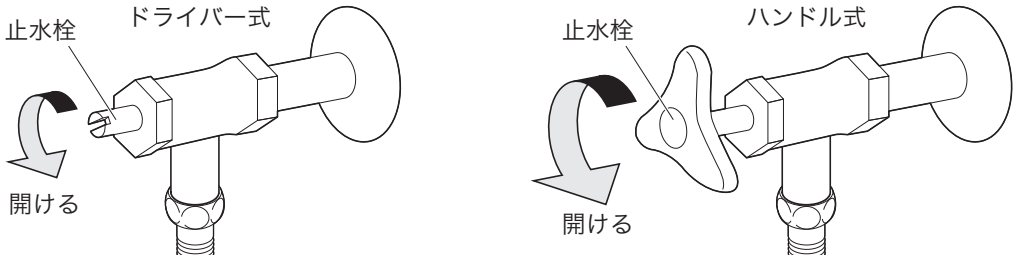
ダイヤルに表示されている設定温度はあくまでも目安です。

3. ご使用方法

3-1. ご使用になる前に

1 給水の元栓が「開」になっていることを確認します。

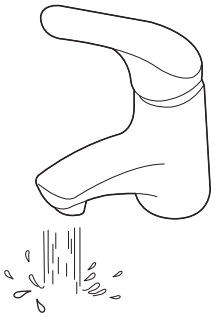
2 止水栓が「開」になっていることを確認します。



- ご使用の設備によって止水栓の形状は異なります。

3 電気温水器の電源ブレーカが「入(ON)」になっているとを確認します。

4 カランを操作して出湯・出水を行ない、お湯・水が出ることを確認します。



ご注意

出湯の際、勢いよくお湯が出る場合があります。安全のために、まず水を少し出すなどしてから、お湯の状態を確認してください。

5 操作の結果によって、次の操作が異なります。

●適温のお湯と水が出た

→次ページの「3-2. ご使用方法」へ進みます。

●水は出るが、お湯が出ない。またはお湯が適温でない

→貯湯温度が正しく設定されていない可能性があります。P7「3-3.貯湯温度を調整する(貯湯温度設定ダイヤルの操作)」をお読みください。

●お湯・水が出ない

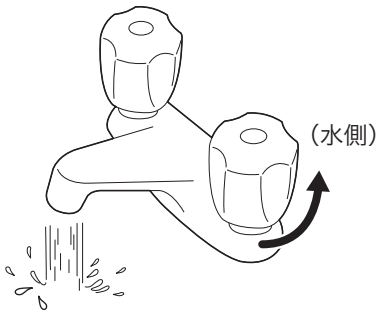
→貯湯タンクに水が貯まっていない可能性があります。P16「4-6.電気温水器の貯湯タンクに水を貯める」をお読みください。

3-2. ご使用方法

一般的なカランを使用した操作方法を説明します。

2ハンドル混合栓の場合

①「水」側を開けて、適量を出します。



②「湯」側を開けて、適温になるように調整します。

シングルレバー混合栓の場合

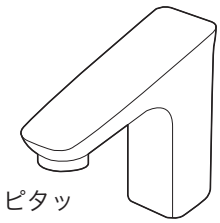
①「水」側に回して、適量を出します。

②「湯」側に回して、適温になる位置で止めます。

自動水栓の場合

①センサーが感知するよう、吐水口に手を近づけます。

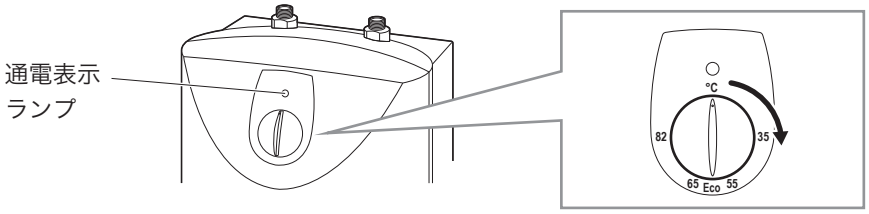
②手を離すと止まります。



3-3. 貯湯温度を調整する(貯湯温度設定ダイヤルの操作)

カランから出るお湯の温度が高かったり、低かったりする場合、貯湯温度設定ダイヤルで、貯湯タンク内のお湯の温度を調整することができます。

1 本体上面にある貯湯温度設定ダイヤルを設定したい温度に合わせます。



- ダイヤル上の温度の値は目安です。

ご注意

貯湯温度設定ダイヤルの目盛りについて

●ダイヤルに表示されている設定温度はあくまでも目安です。

●手洗いなど、40℃近辺の温度に固定して使用される場合は、電気温水器本体の貯湯温度設定ダイヤルで40℃近辺に設定するか、混合水栓で常に40℃近辺で出湯されるように、あらかじめ設定してください。設定後は、適切な温度で出湯されることを確認してください。

2 設定温度が現在の湯温より高ければ通電表示ランプが点灯し、設定温度まで貯湯タンク内のお湯を温めます。設定温度のほうが現在の湯温より低ければ、通電表示ランプは消灯します。

4. 日常の点検とお手入れ

4-1. 点検項目とお手入れの目安

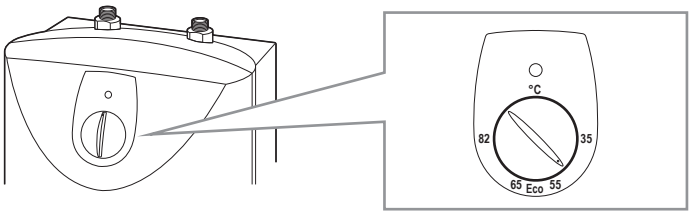
本製品を安全にご使用いただくため、定期的に点検およびお手入れをしてください。点検項目とお手入れの目安は以下のとおりです。
次ページ以降に記載の逃し弁、ボイリングトラップ、止水栓、カランは、施工例として示したもので、実際とは異なる場合があります。ご不明の点は、工務店、または水道工事店にご相談ください。

点検項目	お手入れの目安	内　容
水漏れの確認	月に1回	電気温水器および周辺の設備に水漏れがないことを確認してください。水漏れが見つかったときは、止水栓を閉めて、施工業者にご連絡ください。
貯湯タンクの水の入れ替え	月に1回	貯湯タンク内の水あかの発生を抑えるため、月に1回は貯湯タンク内の水を入れ替えてください。 →P9「4-2.貯湯タンク内の水を入れ替える」
逃し弁の動作点検	月に1回	逃し弁が故障すると、貯湯タンク内に異常な圧力が発生して破損する恐れがあります。月に1回は、逃し弁を操作して動作することを確認してください。 →P10「4-3.逃し弁の動作を確認する」
電源プラグの清掃	月に1回	電源プラグとコンセントの間にホコリがたまると、絶縁不良から火災が発生する恐れがあります。月に1回は、電源プラグをコンセントから抜いて、乾いた布などでホコリをきれいにふき取ってください。
フィルター（止水栓・給水口）の清掃	湯量が少なくなったとき	止水栓と給水口には、フィルターが内蔵されています（本製品にフィルターは内蔵されておりません）。フィルターが詰まると、貯湯タンクに十分な水が流れなくなり湯量が減ります。出湯の量が減ってきた場合は、フィルターを清掃してください。 →P12「4-4.止水栓・給水口フィルターを清掃する」
本体の汚れ	汚れが目立つとき	本体の汚れが目立つときは、汚れをきれいにふき取ります。 →P15「4-5.電気温水器本体をきれいにする」
長期間使用しないとき		電気温水器を長期間使用しないときは、電源プラグを抜き、常温水に戻します。 →P20「4-7.長期間使用しないとき」

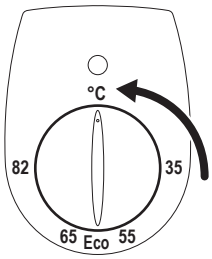
4-2. 貯湯タンク内の水を入れ替える

貯湯タンク内の水あかの発生を抑えるために、月に１回は貯湯タンク内の水を入れ替えてください。

1 貯湯温度設定ダイヤルの現在の設定温度をメモします。



2 貯湯温度設定ダイヤルを「℃」に合わせます。



3 カランからお湯を５分以上出湯させ、常温の水になることを確認します。

- 貯湯タンク内のお湯をすべて出湯すると常温の水になります。

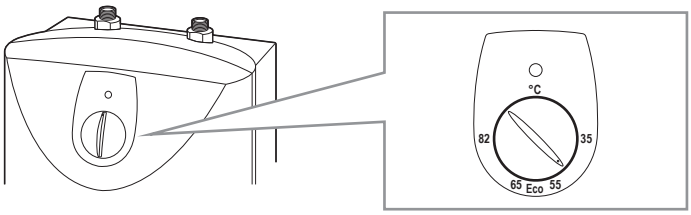
4 メモを見て、貯湯温度設定ダイヤルを元の設定温度に戻します。

5 手順4の操作のあと、30分以上経過してからカランより出湯させて、設定した温度でお湯が出ることを確認します。

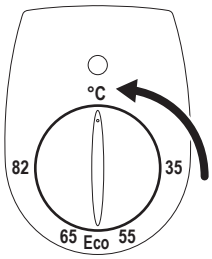
4-3. 逃し弁の動作を確認する

正常に動作するか月に１回は確認してください。

1 貯湯温度設定ダイヤルの現在の設定温度をメモします。



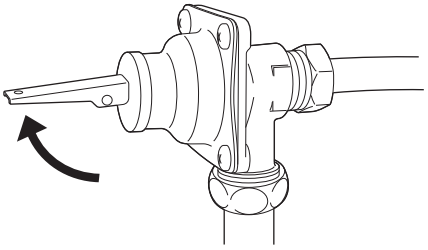
2 貯湯温度設定ダイヤルを「℃」に合わせ、電源プラグをコンセントから抜きます。



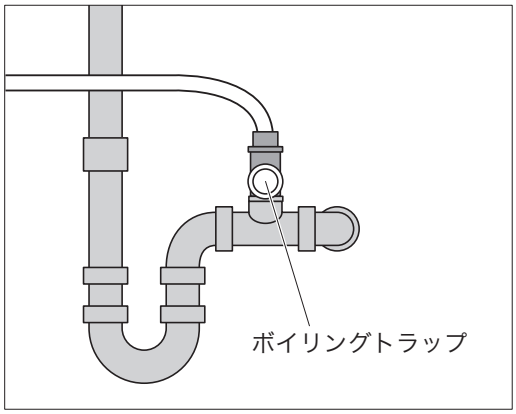
3 カランからお湯を５分以上出湯させ、常温の水になることを確認します。

- 貯湯タンク内のお湯をすべて出湯すると常温の水になります。

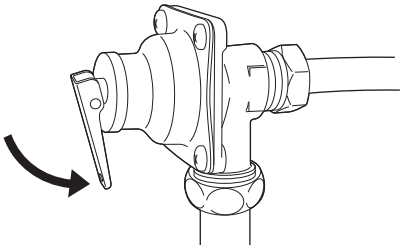
4 逃し弁の手動レバーを引き上げます。



5 ボイリングトラップに水が流れ出すことを確認します。



6 逃し弁の手動レバーを元に戻します。



7 電気温水器の電源プラグをコンセントに差し込みます。
メモを見て、貯湯温度設定ダイヤルを元の設定温度に戻します。

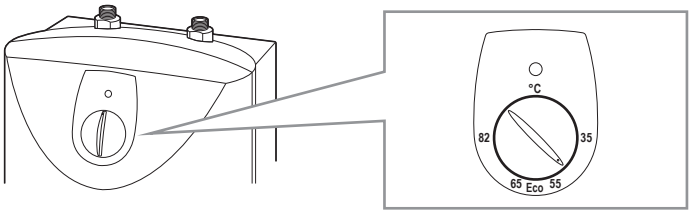
4-4. 止水栓・給水口フィルターを清掃する

止水栓と給水口には、フィルターが内蔵されています。フィルターが詰まると、貯湯タンクに十分な水が流れなくなり湯量が減ります。出湯の量が減ってきた場合は、フィルターを清掃してください。

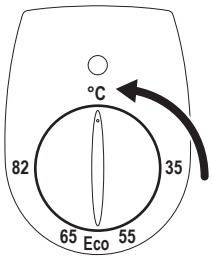
MEMO

ここでは、一般的な止水栓・給水口の例を示しています。この説明を参考に、ご使用の設備に合わせて清掃してください。

1 貯湯温度設定ダイヤルの現在の設定温度をメモします。



2 貯湯温度設定ダイヤルを「℃」に合わせ、電源プラグをコンセントから抜きます。



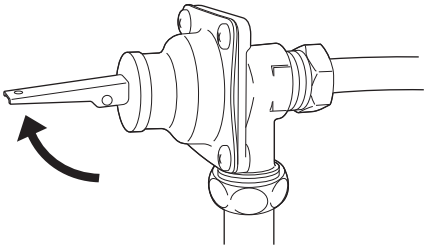
3 カランからお湯が流れるようにして、5分以上、出湯させて常温水にします。

⚠ 注意	**この操作をせずに次の作業をすると、ボイリングトラップから高温のお湯があふれたり、はねたりして、やけどする恐れがありますのでご注意ください。**

- 混合栓の場合は、お湯のハンドルを回す、またはお湯側にレバーを向けて出湯してください。

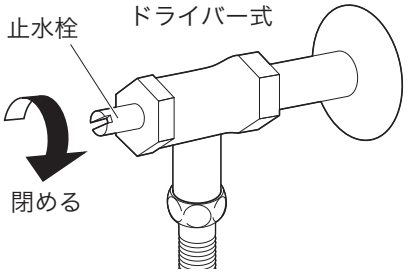
4 **逃し弁の手動レバーを引き上げます。**

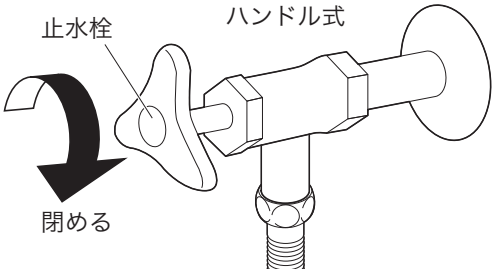
⚠ 注意	**ボイリングトラップにお湯が流れる場合があります。高温のお湯があふれたり、はねたりして、やけどする恐れがありますのでご注意ください。**



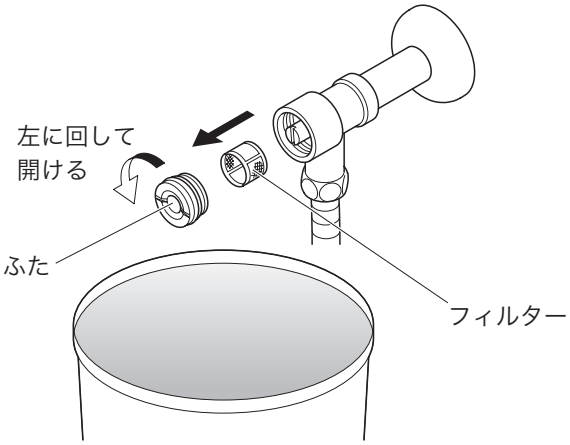
5 **止水栓を閉めます。**

⚠ 注意	❗ **必ず止水栓を閉めてください。閉じずにフィルターを取り出すと、高温のお湯が吹き出して、やけどする恐れがあります。**



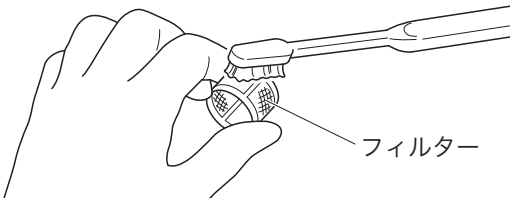


6 **バケツなどの受け皿を止水栓または給水口の下に置きます。止水栓に付属の工具などを使って、フィルターキャップを外します。**



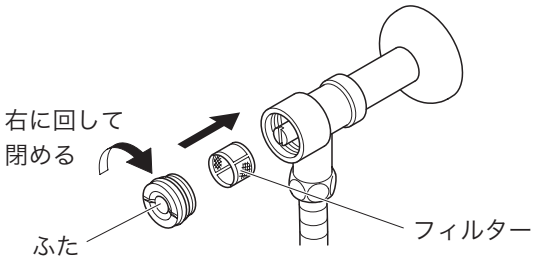
- フィルターキャップを外すと、止水栓や給水口から水がこぼれますので、バケツなどの受け皿を用意してください。
- イラストは例です。実際の止水栓や給水口の説明書を参考にして、フィルターキャップを外してください。

7 **フィルターを取り出し、やわらかなブラシを使って網目のゴミや汚れを取り除きます。**

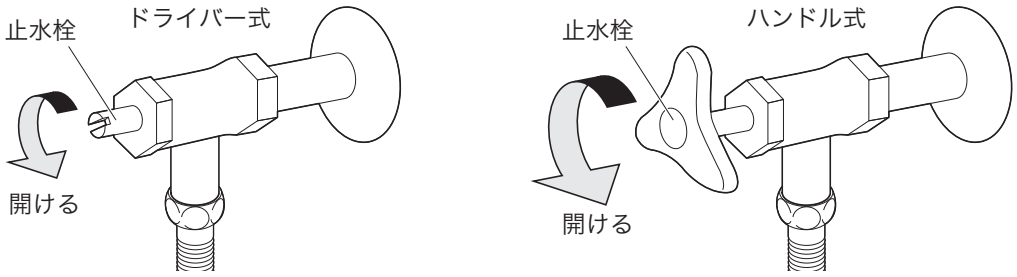


- 毛先のかたいブラシ(金ブラシ等)を使うと網目が破損する恐れがあります。

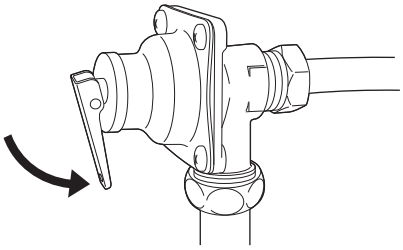
8 **清掃の終わったフィルターをセットし、フィルターキャップを取り付けます。**



9 **止水栓を開けます。**



10 **逃し弁の手動レバーを元に戻します。**



11 **電気温水器の電源プラグをコンセントに差し込みます。**
メモを見て、貯湯温度設定ダイヤルを元の設定温度に戻します。

4-5. 電気温水器本体をきれいにする

電気温水器本体の汚れが目立つときは、汚れをきれいにします。

⚠ 注意	**電気温水器本体に直接水をかけたり、十分に水を絞っていない布で表面をふかないでください。**

●水で濡らしたやわらかい布を十分に絞ってから、本体の表面をふいてください。

●特に汚れがひどい場合は、薄めた家庭用の中性洗剤を布に含ませて、表面の汚れをふき取り、水ぶきをしてください。

ご注意

●アルカリ性や酸性の洗剤は、使用しないでください。
●本体表面をキズ付けるようなたわしやクレンザーなどは使用しないでください。
●かたい布やトイレットペーパーなどで本体表面をふかないでください。キズが付く恐れがあります。

4-6. 電気温水器の貯湯タンクに水を貯める

お手入れなどで、貯湯タンクの水を空にした場合は、以下の手順で貯湯タンクに水を貯めてから、使用してください。

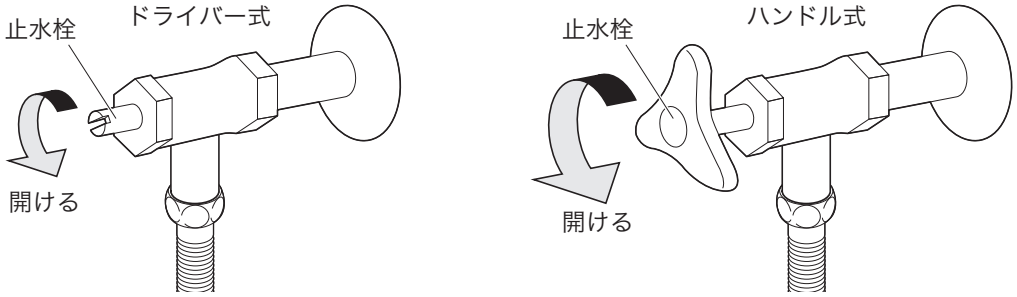
⚠ 注意	**空焚きを防ぐために、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で作業してください。**

●自動水栓(単水栓)の場合 ➡ このあとの説明へ
●シングルレバー混合栓または2ハンドル混合栓の場合 ➡ P18へ

▶自動水栓(単水栓)の場合

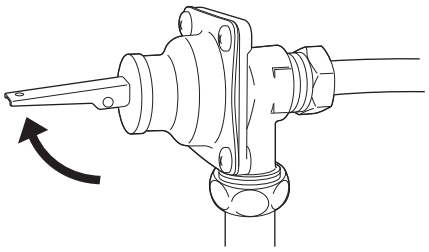
1 電気温水器の電源プラグがコンセントから抜かれていることを確認します。

2 止水栓を開けます。



- ご使用の設備によって止水栓の形状は異なります。
- 貯湯タンクへの貯水が始まります。

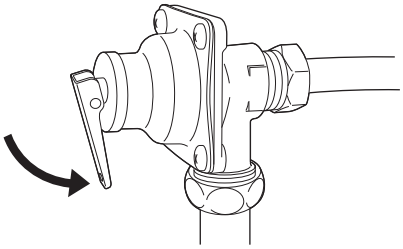
3 逃し弁の手動レバーを引き上げます。



- 貯湯タンクが満水になるとボイリングトラップに水が流れ出します。

4 **ボイリングトラップに、そのまま1分ほど排水します。**

5 **逃し弁の手動レバーを元に戻します。**



6 **自動水栓のセンサーを反応させ水を出します。しばらくして水の出方が安定したら貯湯タンクは満水です。**

7 **電気温水器の電源プラグをコンセントに差し込みます。**

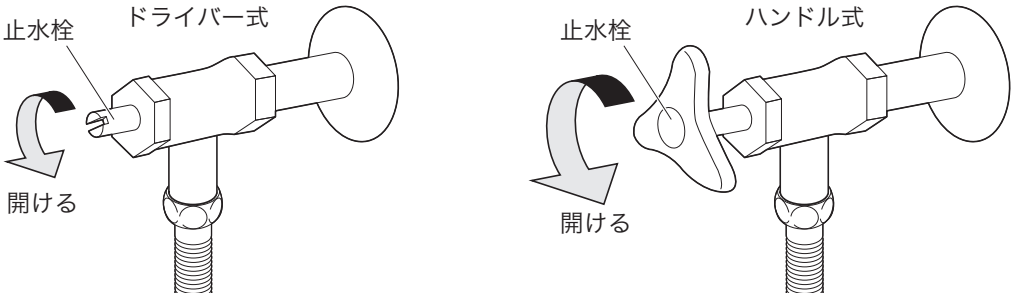
MEMO

貯湯温度を調整する場合は、P7「3-3.貯湯温度を調整する(貯湯温度設定ダイヤルの操作)」をお読みください。

▶シングルレバー混合栓または2ハンドル混合栓の場合

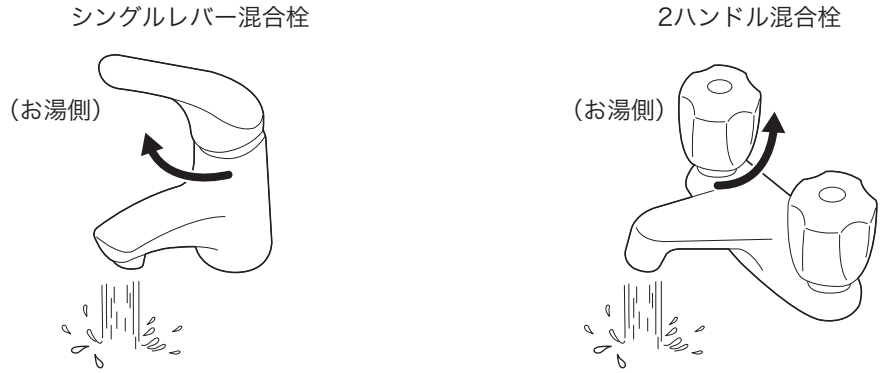
1 **電気温水器の電源プラグがコンセントから抜かれていることを確認します。**

2 **止水栓を開けます。**



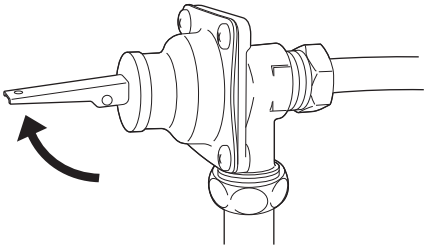
- ご使用の設備によって止水栓の形状は異なります。

3 **シングルレバー混合栓の場合は、お湯側にレバーをいっぱい回します。2ハンドル混合栓の場合は、お湯側のみを全開にします。**



4 **しばらくして水の出方が安定したら混合栓を閉めます。**

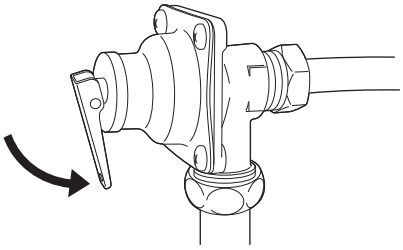
5 **逃し弁の手動レバーを引き上げます。**



- 貯湯タンクが満水になるとボイリングトラップに水が流れ出します。

6 **ボイリングトラップに、そのまま1分ほど排水します。**

7 **逃し弁の手動レバーを元に戻します。**



8 **電気温水器の電源プラグをコンセントに差し込みます。**

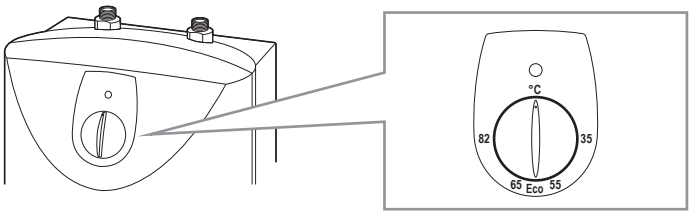
MEMO

貯湯温度を調整する場合は、P7「3-3.貯湯温度を調整する（貯湯温度設定ダイヤルの操作）」をお読みください。

4-7. 長期間使用しないとき

長期間使用しないときは、以下の作業をしてください。

1 貯湯温度設定ダイヤルを「℃」に合わせます。



2 電源プラグをコンセントから抜きます。

3 カランより５分以上出湯させて、常温水になることを確認します。

ご注意

長期間ご使用にならない場合でも、１か月に１回は、カランから出湯と、逃がし弁の動作を確認してください(→P7参照)。

5. こんなときは

お湯が出ない、お湯にならない

確認すること	対処の方法
電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。	電源プラグがコンセント(AC200V)に差し込みます。
電気温水器用の電源ブレーカが「切(OFF)」になっていませんか。	電源ブレーカを「入(ON)」にします。
貯湯温度設定ダイヤルが「℃」になっていませんか。	貯湯温度設定ダイヤルを適切な温度に設定します(→P7)。

お湯が適温にならない

確認すること	対処の方法
貯湯温度設定ダイヤルの設定温度が低すぎませんか。	貯湯温度設定ダイヤルを適切な温度に設定します(→P7)。 (ダイヤルの設定値と実際の温度に差が生じる場合があります)

湯・水が出湯・出水されない。出湯量・出水量が少ない

確認すること	対処の方法
止水栓が閉まっていませんか。	止水栓を開けます。
電気温水器の貯湯タンクは満水になっていますか。	貯湯タンクを満水にします(→P16)。
止水栓・給水口のフィルターが詰まっていませんか。	止水栓・給水口のフィルターを清掃します(→P12)。

水が漏れている

確認すること	対処の方法
電気温水器本体から水漏れしていませんか。	本体から水漏れしている場合は、止水栓を閉じてから、弊社窓口までご連絡ください(→P23)。
配管接続部から水漏れしていませんか。	接続部を締め直します。水漏れがおさまらない場合は、止水栓を閉じてから、施工業者にご相談ください。

電源ブレーカが作動してしまう

確認すること	対処の方法
電源ブレーカの容量は適切ですか。	容量が足りない場合は、電源ブレーカ容量を上げるか、同一電源ブレーカの機器を外して容量を確保します。 ※電源工事をするには電気工事士等の資格が必要です。

このような場合は故障ではありません！

現　象	状　況
「通電表示ランプ」が消灯している	電気温水器の貯湯タンク内の湯温が設定温度以上になると、ランプは消灯します。湯温が下がると点灯します。
使用中にお湯がぬるくなってきた	本装置は、電気温水器の貯湯タンク内で水を温めて貯めるシステムになっています。お湯を連続して出すと、貯湯タンク内のお湯が減り水が足されるため湯温が下がり、ぬるくなります。しばらくすると、水が温められて湯温が戻ります。
冬場、湯温が上がらない、または上がるのに時間がかかる	冬場は、水温が低くなるため、電気温水器の貯湯タンク内の水を設定温度まで上げるのに時間がかかります。
ボイリングトラップにお湯が流れ出てくる	電気温水器の貯湯タンク内のお湯が一定以上温まると、貯湯タンク内の圧力が上がります。貯湯タンク内に一定の圧力がかかると逃し弁が開き、お湯をボイリングトラップに排出して、圧力を下げます。
お湯から甘いにおいがしてくる	配管工事に使用された接着剤の可能性があります。しばらく使用しているとにおいは徐々におさまります。
お湯から異臭がする	高温設定の場合、水道水の水質によっては、配管部材などからの臭いが移りやすい場合があります。気になるようであれば、設定温度を下げてみてください。

6. 点検および修理について

⚠ 警告

指示

機器に異常が発生した場合は、機器の電源をOFFにし、電源ブレーカを「切（OFF）」にして弊社窓口に修理を依頼してください。

(1)アフターサービス(点検・修理)を依頼される場合

アフターサービスを依頼される前に、この取扱説明書の「5.こんなときは」（P21）をよくお読みのうえ、それでも不具合がある場合、あるいは不明な点がある場合は、ご自分で修理をなさらないで、弊社窓口にご連絡ください。

おねがい

指定の取替え部品の使用を含めて、取替え工事は必ず専門業者にお任せください。
アフターサービスを依頼される場合は、保証書をご覧のうえ、次のことをお知らせください。

① 型名　：銘板ラベルに記載
② 製造番号　：銘板ラベルに記載
③ 不具合の内容　：お湯にならないなど
④ お取付け年月日：保証書をご覧ください
⑤ お名前、ご住所、電話番号

日本スティーベル
044-540-3203
平日9:00～17:30（土日祝日および弊社特定休業日を除く）

(2)補修用部品の最低保有期間について

補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修用部品とは、その機器の機能を維持するための部品です。

(3)保証について

機器は、お取付け日から1年保証です。
保証書は、販売店または施工店からお渡しいたしますので、必ず「販売店」または「施工店」名、「お取付け日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みのうえ保管してください。
修理を依頼される場合、弊社窓口にご連絡ください。保証期間内であれば、保証書の記載内容に基づき無料修理を行ないます。保証期間を過ぎても、修理により製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料修理いたします。

おねがい

お客さまご自身で分解、改造した場合は、一切保証できかねますので、予めご了承ください。
水道の配管工事に起因する問題に関しては、一切保証できかねますので、予めご了承ください。

(4)減圧弁・逃し弁の定期交換について

減圧弁・逃し弁（→P4「2.各部のなまえ」参照）は、長期間使用すると弁体部が水あかによって動作しなくなったり、腐食により水漏れの原因となったりしますので、定期的に交換してください(有料)。

減圧弁・逃し弁　交換時期の目安　5年

交換については、上記の弊社窓口**(044-540-3203)**にお問い合わせください。

7. 仕様

製品品番		SHU 5SLi
貯湯量		5L
定格	電圧	AC200V
	周波数	50/60Hz
	消費電力	1.5kW
給水方式		先止め式
出湯温度		35～82℃(目安)
沸き上げ時間	給水温度約5℃→約60℃	約13分
	給水温度約15℃→約60℃	約11分
主要部品	ヒーター	シーズヒーター
	減圧弁※	設定値：0.08MPa
	逃し弁※	設定値：0.095MPa
	温度調節器	OFF～82℃(目安)
安全装置	温度過昇防止器	108℃
	アース	電源プラグアース付
商品寸法(幅×奥行×高さ)		約263×230×421mm
商品質量(満水時)		約10.2kg
電源フラグ		差込型 接地極付 2P
電源コード		約1m
使用条件	使用環境温度	＋1 ～ ＋40℃
	使用水	水道水
	使用水圧	最低必要水圧(流動時)：0.05MPa 最高水圧(静止時)：0.75MPa ◆自動水栓との接続の場合 最低必要水圧(流動時)：0.1MPa 最高水圧(静止時)：0.75MPa

※オプション品、または現場手配品

保 証 書

本書は、下記〈無料修理規定〉に基づいて無料修理を行うことをお約束するものです。お取付け日から1年以内に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、弊社窓口に修理をご依頼ください。

お客様	フリガナ	
	お名前　　様	
販売店	社名　　印 〒 住所	取扱者 印
	電話（　　）　　－	
お取り付け日	年　　月　　日	

製　品	SHU 5SLi	
製造番号	－　　－	
保証期間	製品	お取付け日から1年

機器はお取付け日から1ヶ年保証です。

★お客様へ
この保証書をお受け取りになるときは、お取付け年月日、販売店名、取扱者印が捺印してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
この保証書は、本書に明示した期間、次の条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

（無料修理規定）
1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、表記期間無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、弊社窓口にご依頼の上、修理をお受けになる時に本書をご提示ください。
3. ご転居等、取り付け場所を移動する場合は、予め弊社窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
   (A) 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
   (B) お取付け後の移設及び取付説明書に基づいたお取付けがなされていなかったことに起因する故障、及び損傷の場合。
   (C) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）・塩害・異常電圧による故障及び損傷の場合。
   (D) 指定外の電源（電圧・周波数）で使用した場合の故障や損傷。
   (E) 一般の建物以外（例えば車輌・船舶・粉塵やガスの浮遊する施設）等で使用された場合の故障や損傷。
   (F) 砂やごみ及びほこり等による不具合、故障、損傷があった場合。
   (G) 本書の提示が無い場合、お客様名、販売店名、お取付け日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
5. 以下の場合に生じた費用及び代金は、本書による無料による無料保証の対象にはなりません。
   (A) 理由の如何を問わず、使用場所の必要給湯量に対して機器の容量が不足していた場合の機器を追加する費用。
   (B) 理由の如何を問わず、機器設置後に、不適切な設定により増加した電気代。
   (C) 機器を設置したことによって生じた使用場所とその周辺の変色、変形、異音等の補修費用。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

STIEBEL ELTRON 日本スティーベル株式会社

STIEBEL ELTRON 日本スティーベル株式会社

日本スティーベル
044-540-3203
平日9:00〜17:30（土日祝日および弊社特定休業日を除く）

〒212-0013　神奈川県川崎市幸区堀川町66-2　興和川崎西口ビル8F
ホームページ　http://www.nihonstiebel.co.jp

■製造者
スティーベルエルトロン

本書、製品の仕様、外観及び価格は予告なく変更する場合があります。
本書は環境保護のためリサイクルペーパーを利用しております。

商品コード
63998066

T4160802B
20171001